

# 滝学園が求める人物と目指す教員像

## ご挨拶

滝中学校・滝高等学校 校長 高瀬 裕隆

学校法人滝学園は、創設者である滝信四郎の「自分を育ててくれた故郷から将来大いに活躍するであろう青少年を育てることこそ最大の恩返しである」という想いを紡ぎ、時代が求める力を見極め、熱意をもって生徒たちに伴走することで、魅力ある生徒の育成に力を注いできました。滝学園は2026年に100周年をむかえ、今まさに新たな教育に挑戦しようとしています。人工知能が台頭する時代だからこそ、人間らしい知性・感性を十分に活かし、教育活動を通じて豊かな未来を創造したいと考えています。本学の理念に共感して頂ける皆さまのご応募を心よりお待ちしております。

## 滝学園が求める人物「建学の精神と教育目標に共感し、新たな教育に挑戦し続ける人物」

私たちは、創設者である滝信四郎が定めた建学の精神を、現代的に解釈することで教育目標として掲げています。私たちにとっての教育目標は、時代の変化に伴って更新されるものなのです。そして2026年に100周年を迎えるにあたり、新たに4番目の教育目標を掲げました。今後も時代の変化を正しく捉え、教育活動に反映するために、私たちの教育目標は変わり続けます。こうした理念は、私たちが教育活動に取り組む時に大切にしている、原点のようなものだと考えています。学校法人滝学園は、建学の精神と教育目標に共感し、新たな教育に挑戦し続ける教員を歓迎いたします。

建学の精神	教育目標
質実剛健 勤勉力行 報恩感謝	<ul style="list-style-type: none"><li>① 「知力」「体力」「教養」のバランスのとれた生徒の育成を目指す。</li><li>② それぞれの夢の実現にふさわしい志望大学に合格するだけでなく、その先に生きる確かな学力を身につけた生徒の育成を目指す。</li><li>③ 自己の社会的責任を自覚し、周囲に対するやさしさを持って、それぞれが歩むネットワークの中で、かけがえのない役割を果たす生徒の育成を目指す。</li><li>④ 今後の高度情報化社会で自己実現を可能にする情報技術・倫理観を獲得し、人工知能などの発達に伴い益々重要になってくる知性・感性を持った生徒の育成を目指す。</li></ul>

## 滝学園が目指す教員像

私たちは、教育目標の実現に向けて「目指す教員像」を定めています。人間の価値観は多様であり、多様であるがゆえに協働した時に大きな力となります。目指す教員像を定めることで共通の意識を持ち、一人一人の教育観を認め合うことで、一つのチームとして生徒たちに伴走し続けたいと考えています。目指す教員像の実現に向けて私たちは努力し続けます。

目指す教員像
<ul style="list-style-type: none"><li>① 教育目標の実現に向けて惜しみなく努力する教職員</li><li>② 健康で安全な学園の創造に向けて努力する教職員</li><li>③ 生徒の未来に責任を持つことができる良き伴走者たる教職員</li><li>④ 自らの経験のみを頼りにする考えを克服して、新しい教育への研鑽に努める教職員</li><li>⑤ 他者を尊重し、認め合うことができる柔軟な思考を備えた教職員</li><li>⑥ 自らも教養を深め、生徒たちの好奇心、探求心を喚起する「本物」の学びを提供できる教職員</li></ul>

## 学校法人滝学園の特色

### ① 1年単位の変形労働時間制を導入

学校法人滝学園は、特色ある教育を実現するために、1年単位の変形労働時間制を導入しています。勤務カレンダーを独自に作成し、繁忙期と閑散期のバランスをとっています。専任教諭（常勤講師を含む）には、1年間に約124日の休日を設定しており、さらに年間25日の有給休暇（うち5日は時季指定年休）が付与されます。

### ② 滝教育研究所との連携

滝教育研究所は「もっと教えたい教員」と「もっと学びたい生徒」が出会う場所を創出するために設立されました。授業後に実施される滝教育研究所の講座を、教職員は自由意志で開講することができます。学校という枠組みとられない教育の実践や、スキルアップの場として幅広く活用されており、全国から注目を集めています。

### ③ 持続可能なクラブ活動を実現

学校法人滝学園は、クラブ活動を非認知能力を育成する機会としてとらえています。近年、教員の働き方と、クラブ活動のあり方について取りざたされることが増えてきました。そこで滝学園は、勤務時間内クラブ活動と勤務時間外のクラブ活動を分け、滝教育研究所との連携を図ることで、持続可能なクラブ活動を実現しています。

### ④ SD・FD制度の実施（\*SDは「Staff Development」、FDは「Faculty Development」の略）

学校法人滝学園では、作成した教材、AI・ICTの活用法、教育活動のアイデア、学校経営のアイデアなどを学内で共有することで、組織の成長を促す仕組みが存在します。学内サーバー上に存在するSD・FDフォルダに、ご自身のアイデアを提出された方に、SD・FD手当を支給しています。また優秀作品は紀要に掲載しています。

### ⑤ 多様なライフプランに適應する制度

学校法人滝学園は、教職員のライフステージに合わせて、充実した人生を送れる制度を兼ね備えています。例えば育児休業については、子どもが3歳になる年度末まで取得できるなど、法律の定めよりも充実した制度を用意しています。また定年の時期については、65歳か60歳かを選択でき、退職金は60歳時点の基本給に基づいて算出されます。